



ひこばえ

赤い椿 白い椿と



落ちにけり

作 河東 碧梧桐

余寒の候、保護者・地域住民の皆様におかれましては益々ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。暦の上では春間近です。1月が比較的暖かかっただけに、その反動で、「2月はどうなるのだろうか」と、少々不安になっている今日この頃です。

さて、生徒たちは、3年生が公立推薦入試などに向けて、1・2年が学年末テストに向けて2月のスタートを切ります。「行ってしまう1月」のことは忘れて、「2月が逃げない」ように一日一日を充実させてほしいと思います。何と言っても、学年の締めくくりであり、成果を出して来年度につなげる大事な「0学期」ですから。

保護者の皆様からも励ましのお声かけとご支援をよろしくお願いいたします。

卒業特集 vol.3 “仲間”



3年生が卒業するまで何と、40日を切っています。また、東中学校に登校する日数も20日余りです。本当に早いものですね。

続々と「合格」というニュースが入ってくる一方、3月7日の公立高校一般入試に向けて必死に頑張っている人がいます。

そこで、第3回目のテーマは、“**仲間**”です。意識して生活してください。

☆ 今、必死でがんばっている仲間がいる。休憩時間も昼休みも、ただひたすら練習問題に取り組んでいる仲間がいる。

→→→ そっと遠くから心の中で、「がんばれ」とエールを送ろう!

☆ 今、とても受験が不安な仲間がいる。追い込みでいらだっている仲間がいる。

→→→ 不用意な言葉や行動は避けなければならない。もし、自分だったら・・・と。相手の身になって、今、仲間に何をしてくれることができるのかを考えよう!

☆ 学年みんなのチームワークで、全員合格を勝ち取ろう! そのためにも、普段の学校生活をより楽しく、充実させなければなりません。

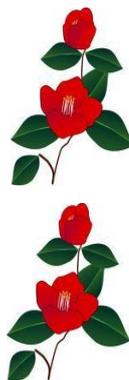
→→→ 互いに励まし合い、支え合う気持ちを大事にしよう!
よって、どんな小さなトラブルも避けなければならない!



これからは、お互いに励まし合いながら『受験』という試練を乗り越えましょう。

【受験生に贈る言葉 I】

- ◇ 勉強できる環境にいるのってすごい幸せなことだね。
何でやらないの? 感謝しろよ!
- ◇ 努力の前に成功が来るのは、辞書の中だけだよ。
- ◇ 「勉強すればよかった」と後悔する人は、山ほどいる。
「勉強し過ぎた」と後悔する人は、まずいない。
- ◇ 「明日やろう」はバカ野郎!!



【2月の受験スケジュール】

- 5日(水) 公立推薦入試(面接など)
- 7日(金) 公立志願登録開始(~13)
- 13日(木) 公立推薦合格内定発表
- 16日(日) 高専・商船入試
- 18日(火) 公立一次募集出願(~21)
- 28日(金) 大島商船合格発表
- 3月3日(火) 徳山高専合格発表
- ※ その他 私立高校合格発表 多数



進路について考えてみましょう



1年生は「職業講話」、2年生は「立志式」、3年生は「受験」と、3学期はすべての生徒が自分の進路（将来の姿）を意識する時期です。ご家庭におかれましても、話題の1つに加えていただき、ご経験をふまえ、よきアドバイスをお願いいたします。

やってみよう！ 自立を支えるチェックポイント

子どもたちは将来、社会人・職業人として自立していく必要があります。また、親としては、未来をひらく子どもたちの成長を支えなければなりません。千葉県教育委員会が作成したキャリア教育に係る資料がありましたので紹介します。「自分を支えるチェックポイント」です。

いくつかあてはまるでしょうか？ 親子でぜひやってみてください。

生徒の皆さん

- 学校や友達、先生や身近な大人にあいさつができる。
- 電車の中などの公共の場ではマナーを意識する。
- 友達を大切にし、また自分の考えも主張することができる。
- 家での学習、テレビ、睡眠などの時間は、自分なりに考えて過ごしている。
- 計画的に自主的な学習をしている。ときどき読書もしている。
- 家族のためになる仕事を家でやっている。ときどき、手伝いをする。
- 新聞やテレビのニュースなどで、社会の動きを知ろうとしている。
- やってみたい仕事や自分に合う仕事について、考えたことがある。
- 自分の目指したい道のために、どんな学習や進路選択をすればよいか知っている。
- 家の人がどんな仕事をしているか、その仕事の大変さややりがいを知っている。



保護者の皆様

- 子どもの得意なことを知っている。良いところはほめるようにしている。
- 子どもの興味のあることを知っている。共通の趣味や話題がある。
- 家で子どもに何らかの仕事を与えている。時々手伝いをさせている。
- 食事のときなどに子どもとよく話すようにしている。
- 保護者として学校の行事はなるべく参加するようにしている。
- 地域の行事やボランティア活動に子どもを積極的に参加させている。
- テレビの時間や携帯電話・スマホの使い方、帰宅時間などを話し合っている。
- 自分の仕事の大変さや、やりがいについて、子どもに話したことがある。
- 今の仕事を選んだときのエピソードについて語ったことがある。
- 子どもが希望する進路について、一緒に話し合ったり考えたりしている。



～ 1・2年生の保護者の皆様へ ～

職業について子どもに理解させるにはどのようにしたらよいでしょうか



中学1・2年生の子どもに、「職業について理解させる」ことは大変難しいように思われがちですが、職住一致の昔の子どもたちは自然に家庭の中で体得していったものです。

現代のように核家族化が進み、「職住分離」の時代にあっては、子どもたちに職業を理解させることは昔に比べてやや難しいかもしれません。しかし、中学1・2年生という年代としては、いろいろ体験させ、学習させることにより、「職業について理解させる」ことは十分可能です。

学校においては、中学1年生から進路に関する資料を活用し、「働く人々」という題材で子どもたちに学習させ、2年生の職場体験学習につなげることになっています。そこで、子どもに職業について理解させるために、次の5点について留意して接していただければと思います。

- (1) **親や兄弟・姉妹、親戚などの身近な人々の職業**について子どもに話してください。
(特に、仕事に就いた動機、仕事の内容、通勤などの諸条件など)
- (2) **いろいろな職業があることを理解**させてください。
(働く場所や時間、服装や相手の違い、資質や免許の必要性など)
- (3) 「人は**何のために働くのか**」とか「人は**なぜ働かなければならないのか**」などについて話し合ってください。
- (4) 家庭内での手伝いをさせたり、可能な限り親や身近な人の職場を訪問させたりするなど、**仕事を体験**させてください。
- (5) 新聞やテレビ、学校などからの情報についても、意識的に、**職業について考える**よう仕向けてください。

親も子どもも「進学が先だ！」という先入観を捨て、「将来の生き方」を考えさせていくなかで、親としては、子どもの職業希望をよりよいものに育てるにはどうしたらよいかということ念頭に置いて、子どもへの励ましや援助をしてほしいと思います。



立志式(2年)

2月7日(金)に、2年生が「立志式」を行います。(主催:東・装港・小瀬地区社会福祉協議会、岩国東地区をよりよくする会)

保護者の皆様には、どうぞお子様の成長を実感する機会ととらえ、平日ではありますが、ぜひご来校くださるようご案内申し上げます。

立志式とは、古くの成人式に当るもので、元服を迎える時期が中学生の時期と重なり、長年行われてきました。地方によって、元服式・立春式・少年式など、名称が異なります。近年、多くの中学校で実施されています。

由来としては、武士社会の風習で、数え歳15歳に祝う行事となっていました。

満14歳の立春の日に、これから進む道について「志を立てる」誓いをし、実現に向けて精一杯努力することを決意するのです。将来の決意や目標などを明確にすることで、大人になるための自覚を深めるものとしています。

終わりに、幕末の志士:橋本左内が自分の生き方について書いた啓発録「五訓」を紹介します。生徒の皆さんと同じ年頃に決意したそうです。

- 去稚心 幼稚な心から去れ
- 振気 気概を発揮せよ
- 立志 志を立てよ
- 勉学 学ぶことに努力せよ
- 択交友 よき友を選べ



文化の香り漂う

1月18日(土)に岩国地区ソロ・アンサンブルコンテストが行われ、吹奏楽部員が出場しました。また、1月17日(金)から19日(日)まで、岩国・和木学校美術展が開催され、「特選」に輝いた本校生徒の作品が展示されました。

ソロ・アンサンブルコンテストでは、岡崎 薫子さん(アルト・サクソ)が大賞(岩国市文化芸術振興財団理事長賞)を獲得しました。その他、金賞2名、銀賞1名、銅賞1グループでした。

そして、美術展には、本校からは何と25名もの特選作品が来場者の目を輝かせ、心を和ませていました。

文化面での活躍がめざましかった1月に、東中文化の香りが漂いました。



東中の
誇り





節分



節分とは、文字どおり、立春・立夏・立秋・立冬の季節の分岐点のことですが、室町時代から、立春の前日だけを節分というようになったようです。冬が終わる日の夜、悪魔を追い払って、新しい春を迎え、一年の無事を祈る追儺(ついな)の行事が行われます。

この日、家庭では柵(ひいらぎ)の枝にイワシの頭を刺して戸口に飾り、「**鬼は外、福は内**」と大声を上げて豆まきをします。悪魔や厄(やく)を寄せ付けず、追い払う風習です。

日本最初の節分行事は、何と706年とか。この年、諸国に疫病(えきびょう)が流行したり、凶作だったりするのは、鬼の仕業(しわざ)だと思い、疫鬼退散(えつきたいさん)を祈願したそうです。

豆まきに使う豆も、家庭で炒ることに意義があり、豆を炒る行為自体がまじないだったということです。

2/3(月)は節分です。ご家族揃って豆まきを・・・! 果たして今年の鬼役は誰?

[ちょっといい話 : 鬼の宿]

東京・小平市小川町の小川家では、昔から節分の日《 鬼の宿 》という行事が行われている。《 鬼の宿 》とは、節分の日他家から追い出された鬼を泊めてやるしきたりのある家のこと。今から150年ほど前の安政年間から始められたようです。その素朴な人情が嬉しいですね。今年の豆まきは、「**福は内、鬼は内!**」でいきませんか。



2月(如月: February) 行事予定



日	曜	2月前半の行事など	日	曜	2月後半の行事など
1	土	◇テレビ放送記念日 ◇ニオイの日	16	日	しろへび駅伝(1・2年) ※3年生は休日
2	日	◇世界湿地デー ◇夫婦の日 ◇おんぶの日 ◇頭痛の日	17	月	振替休日(1・2年) ※3年生は登校(給食あり)
3	月	地域一斉あいさつ運動 節分	18	火	部活停止(～2/25)
4	火	生徒集会 立春	19	水	職員会議 雨水
5	水	公立高校推薦入試(3年) 小中一貫教育推進委員会、合同研修会 ※部活動中止	20	木	ノーメディア週間 学年末テスト①
6	木	職業講話(1年) 生け花教室⑤	21	金	学年末テスト②
7	金	立志式(2年) 小中一貫ブラッシュアップ研修会(1年)	22	土	勉強・勉強・勉強!
8	土		23	日	祝 天皇誕生日 勉強・勉強・勉強・勉強!
9	日	岩国地区吹奏楽新人演奏会	24	月	振替休日 勉強・勉強・勉強・勉強・勉強!
10	月		25	火	学年末テスト③ ※給食なし
11	火	祝 建国記念の日	26	水	学年末テスト④
12	水	職員会議 ※部活動中止	27	木	
13	木	東中オープンスクール 公立高校推薦入試合格発表(3年)	28	金	
14	金		29	土	閑日(うるうび)
15	土		1	日	市内高等学校 卒業証書授与式

